

# 南宮村

令和4年度 資料展

## 地域の文化財

2023

1.7(土) - 3.26(日)

多賀城市埋蔵文化財調査センター展示室（文化センター内）

# 山王村



観覧  
無料

主催：多賀城市教育委員会

## 展示の趣旨

本市では、平成25年度から市内全域を対象とした文化財調査を行ってきました。この調査は、江戸時代多賀城市域にあった13の村ごとに実施したもので、これまで資料化を進めていなかった石造物、棟札や絵馬、人々の信仰にまつわる行事や講、社会組織など、地域の歴史を伝える多くの文化財を確認することができました。

平成30年度から、この成果をもとに地域の特色ある歴史を旧村単位で紹介しており、第5回目となる今年度は、本市西部の南宮、山王の2つの地域を取り上げます。地域に残る多くの資料から、2か村とそこに暮らす人々の歴史を紹介します。

## ..... 主な展示資料 .....



庚申講の幟 個人蔵  
庚申様の祭日に掲げました。



鎮守講の掛軸 南宮自治会蔵  
南宮神社を信仰する集まりで押んでいました。



山神講関係資料  
講の集まりの記録や山林の権利関係の書類、山の図面などが元講員の自宅に残されていました。



観音堂の鯉口  
明和7年(1770)個人蔵  
宮城郡33番札所の一つとされる観音堂の鯉口。



七福神舞の鼓  
かつてあった南宮の民俗芸能で使ったとされる鼓です。

昔の信仰や暮らしについて、一番詳しい地域の方にお話を聞いてみましょう。

## ..... 地域住民によるギャラリートーク .....

### ■ 内容と日時

① 令和5年2月18日(土) 10:00~10:30

「地域の神様—南宮の庚申様と上人塚—」  
講師：櫻井やえ子 さん(南宮地区在住)

② 令和5年3月4日(土) 10:00~10:30

「暮らしを支えた山の恩恵—「山王山」からの薪の切り出し—」  
講師：阿部勝雄 さん(山王地区在住)

■ 場 所 多賀城市埋蔵文化財調査センター展示室

■ 定 員 各回 15人程度

■ 申し込み 埋蔵文化財調査センターに電話(368-0134)か直接

## 多賀城市埋蔵文化財調査センター

(多賀城市文化センター内)

開館時間 午前9時から午後4時30分まで

休館日 月曜日(祝日は除く)、祝日の翌日

〒985-0873 宮城県多賀城市中央二丁目27-1

TEL: 022-368-0134



「多賀城市の文化財」ホームページ

<https://www.city.tagajo.miyagi.jp/shiseki/bunkazai/index.html>

